



# 創る

陵風祭「がんばろう集会」、教職員も生徒に負けないように頑張っています！

令和6年

9月9日(第13号)

学校長 村松 章史



## 5年ぶりの開催 PTA 親子愛校作業

9月7日(土)にPTA親子愛校作業を行いました。コロナ禍で実施を見送ってきた事業でしたが、グラウンドだけでなく体育館やプール周辺に生い茂った草、側溝にたまった土の量も大変多くなってきていたため、保護者の皆さんのお力をお借りすることとなりました。台風の影響で1週間の順延となっていました。67名の保護者の皆さんにご参加いただき、生徒と共に作業に当たっていただきました。陵風祭を今週末に控え、メイン会場となる体育館・グラウンド周辺が大変整えられ、事前の練習や当日に向け、生徒が気持ちよく活動することができます。本当にありがとうございました。今後も陵風祭をはじめ、2学期の行事等へのご参加、ご協力をよろしくお願いいたします。



2年生の男子生徒には側溝の土あげに協力してもらいました。



草刈り機による作業で、体育館周辺もこのとおり

草刈り機による作業で、体育館周辺もこのとおり



3年 中澤詩芸さん作

## 陵風祭目前 思い出だけで終わらないために

今週末、9月14日に「第63回陵風祭」が開催されます。日常の授業を中心としながら、陵風祭に向けた特別な日程を組み活動しています。言うまでもなく生徒会が開催する行事の中で、これほどの時間と熱量を持って取り組むものは他にありません。教職員も、「生徒たちに最高の思い出や達成感を手にしてほしい」と願って取り組んでいます。この行事の目的は、「日常を基礎として高い文化を創る」「集団としての力量や団結力を高める」ことにあります。毎日の授業や清掃などが基盤としてあり、その日常の積み重ねこそが大切であること、3年生がリーダーとなり各部門での準備や練習を指揮すること、その姿を見た2年生が次のリーダーとして育っていくこと、1年生が先輩の姿に憧れを持つこと・・・。集団で取り組むことに意義や価値を発見し、より自立した中学生になってほしいと心から願います。

陵風祭を振り返るとき、「〇〇が楽しかった」「〇〇で勝ててよかった」ということだけでなく、自らの、そして仲間たちとの内面的な成長や、陵風祭を通して得たことが言葉にできることを期待しています。疲れもたまっている頃です。ご家庭でのサポートをよろしくお願いいたします。

あらゆる場面で全校の前に立つ3年生。その姿はとてもしっかりいい。疲れているけれど、まだまだいけそうだ。

「彩煌(さいこう)」のリーダーになってほしい。

